

## ホットケープ

### ホットケープ ほっとけーぶ

放射能の高い放射性物質は、直接人の手で扱うことができないため、遮へい壁前面の鉛ガラス製の透過窓を通して目で見て、マニピュレータ等を使用しながら遠隔操作を行うようにした施設をいう。放射性物質を安全に取り扱うための厚い遮へい壁を施した部屋で、箱状の構造をしている。マニピュレータは、操作する人の手や指の動きがワイヤー、てこ、滑車等の伝達機構を介して、遠方にある人間の手に似た装置に伝わり、ほぼ同じ動きをするように製作されている。壁には、施設によって異なるが重コンクリート（約 $3 \sim 4 \text{ g/cm}^3$ ）、鉄（約 $8 \text{ g/cm}^3$ ）または鉛（約 $11 \text{ g/cm}^3$ ）が使用されているが、大半は重コンクリートである。

---

<登録年月>

1998年02月

---

---